



## 用語解説

**市民組織**……自治会、各種団体、市民活動団体、まちづくり団体、ボランティア団体など

**市民**……地域コミュニティ（例：自治会など）、市民活動団体、企業、行政などにおいて、  
一関市の公益的活動に主体的に関わるすべての人のことをいいます。

**ワークショップ**……参加した一人ひとりが、自分から意見を述べ合い、課題やテーマについて参加者が合意形成して解決策を見つける会議方法。

**市民活動センター**……地域コミュニティ及び市民活動の活性化を図るため、市民活動の支援、情報の発信や参加の機会の提供などを行う。

**ファシリテーター**……ワークショップなどにおいて、議論に対して中立な立場を保ちながら話し合いに介入し、議論をスムーズに調整しながら合意形成や相互理解に向けて深い議論がなされるよう調整する役割を負った人。

**サポーター**……支持者、協力者。

**中間支援**……行政と地域の間に立って、様々な活動を支援すること。中間支援組織の形態としては、NPO（非営利団体）、TMO（商業地の活性化（タウンマネジメント））を行う機関：商工会議所、商工会、第三セクター、まちづくり会社）などがある。

## 一関市協働推進アクションプラン概要版

～わっしょい みんなでかつごう いちのせき～

### 一 関 市

〒021-8501 岩手県一関市竹山町 7-2

TEL 0191-21-2111（代）

FAX 0191-21-2164

E-mail kyodo@city.ichinoseki.iwate.jp

編集 一関市協働推進課

# 一関市協働推進 アクションプラン

～わっしょい みんなでかつごう いちのせき～

## 概 要 版



平成22年12月

一 関 市

## プランの役割等目指すまちの姿

### 1 プランの役割

一関市協働推進アクションプランは、市民一人ひとりが生き生きと輝き、一丸となって活力と魅力ある「協働」のまちづくりを進めるための、基本的な方向と取り組みの仕方を示すものです。

### 2 プランの位置づけ

このプランは、一関市総合計画(以下「総合計画」という。)を上位計画とし、基本計画で定める「市民と行政との協働によるまちづくりの推進」の実行計画とするものです。

### 3 プランで目指すまちの姿

このプランで目指すまちの姿は、総合計画に示されている将来像「人と人、地域と地域が結び合い 未来輝く いちのせき」を実現するため、市民と行政とが相互に協力連携し、未来に向かって発展していくよう、次の3点とします。

- ①市民一人ひとりがお互いを尊重し、主体的に活動できる住みよいまち(個人の尊重と主体的活動)
- ②地域に住む人たちの絆を深め、みんなが幸せを感じられるまち(結い、連携、コミュニティ)
- ③地域の文化や歴史を踏まえ、地域の良さを活かしたまち(地域らしさ)

## 協働の考え方

### 1 協働とは

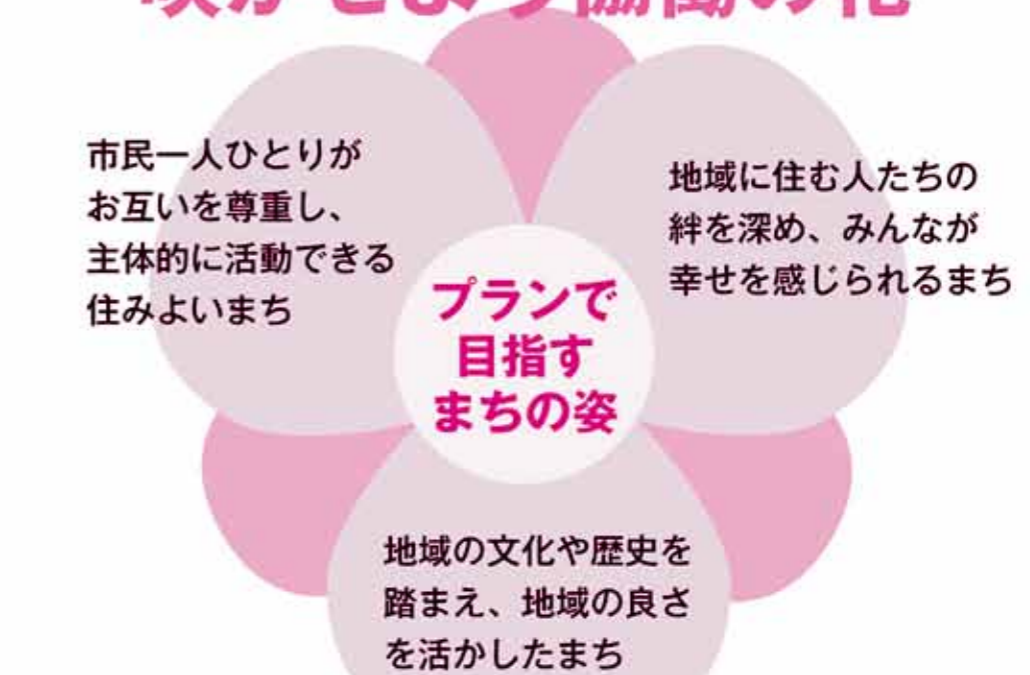
協働とは、「協働の主体である市民組織、企業、行政がお互いの立場を尊重し、公共的、公益的な活動を継続的な話し合いと合意により、協力して行動すること」をいいます。

一関市では、協働のスタイルとなる行動基準を次の3点とします。

- ① 対等の立場で相互の役割と責任を果たすこと。
- ② 地域課題を解決するため、継続して話し合うこと。
- ③ 地域の良さを尊重し、地域コミュニティを重視したまちづくりを推進すること。

## 協働のイメージ

### 咲かせよう協働の花



## 1 協働のための人づくり

### 市民意識の啓発

- ①協働のまちづくりに関する総合的な情報提供。
- ②市民一人ひとりの自発的な関わりの促進。
- ③「自分は、まちづくりの担い手である」という意識の高揚。

### 地域の人材育成

- ①市民組織の中心的役割を担う人材の育成。
- ②市民の学習機会の確保・提供。
- ③リーダー向け手引書の配布。

### 市職員の意識高揚

- ①協働のまちづくりの共通理解。
- ②一市民としてまちづくりに参画。
- ③コミュニケーション・コーディネート力の向上。

## アクション

- ①説明会の開催 ②協働リーフレット等の配布 ③広報紙等の活用
- ④ホームページの活用 ⑤図書資料等の活用 ⑥ポスターコンクール など

- ①リーダー、サブリーダー等養成研修会の開催 ②協働のまちづくり講演会・まちづくりの集いなどの開催 ③講座やワークショップなどの手引書を配布

- ①職員行動指針の配布 ②協働のまちづくり研修会・事業発表会の開催
- ③コミュニケーション研修の実施

## 2 協働のための環境づくり

### 協働の主体の充実

- ①協働の主体としての組織の充実。
- ②他地域や他主体との交流連携。

### 協働を進めるための場づくり

- ①自治会等の集会施設の整備充実。
- ②公の施設などの集会施設の整備充実。
- ③市民やグループ・団体の活動成果の発表など意見交換の機会づくり。

## アクション

- ①役割分担の見直し、男女共同参画の配慮 ②地域と地域、組織と組織の連携・交流の促進 ③専門的なアドバイスを受けるためのネットワークづくり など

- ①自治会活動拠点となる集会施設の整備充実 ②市民活動に利用する市の施設の整備充実
- ③市民活動センターなどの施設の整備充実 ④講演会、実践事例発表会などの開催
- ⑤子供たちが地域活動に参加する協働体験の機会づくり など

## 3 協働のための仕組みづくり

### 情報の共有と意見の反映

- ①行政情報は、わかりやすく、各種媒体を活用して提供。
- ②市民の意見や提言は、施策等に反映。
- ③市民と行政との意見交換の機会確保。
- ④市民同士での情報提供・意見交換。

### 行政等の支援策

- ①市民組織が行う公共的、公益的活動へのお金、人、物の支援。

### 市民活動センター等の中間支援

- ①市民活動センター、社会福祉協議会などを中間支援組織として位置づけ、組織相互の連携促進と市民組織の活動を支援。

### 事業形態の選択活用

- ①事業形態の選択は、相乗効果が最も見込まれるものを選択し、その機能を活用。

### 地域協働の仕組みづくり

- ①市の区域よりも狭い範囲での地域協働の仕組みづくりを促進して地域を活性化。
- ②公民館は、協働のまちづくりの拠点として位置づけ。

## アクション

- ①市広報及びホームページによる市の施策の情報提供 ②市の各種計画づくりでのワークショップ開催とメンバー公募、パブリックコメントの実施 ③市の各種審議会委員の公募 ④市の個別施策の地域説明会の実施、まちづくり懇談会の開催 など

- ①自治会等の活動や地域づくり活動に対して補助金等で支援 ②市職員を説明員や講師として地域に派遣 ③市民活動センター等でファシリテーター、サポーター等の派遣 など

- ①中間支援組織による市民組織の自主活動や地域おこし事業等の支援
- ②市民活動の先導、協働のまちづくりの支援をする市民活動センター事業の充実 など

- ①共催事業では、人的な役割も担い、信頼関係を構築 ②後援事業では、可能な支援を自発的に実施し、社会的信頼を確保 ③実行委員会事業では、より多くの協働の主体が集結し、これまで実施できなかった事業を実現 など

- ①元気な地域づくり事業の実施 ②自治会がまだ結成されていない地域で組織化を促進 ③市内30の公民館の管轄区域を基本に地域協働のまちづくりを市民が主体となって進めるための組織「地域協働体」づくりを促進 ④地域協働体は、公民館を活動拠点として、管理運営を担う ⑤行政は、地域協働体が管理運営する公民館の管理費用を負担、協働のまちづくりに必要な費用を支援する など

# 一関市の地域協働体の組織づくりと行政との協働のイメージ

(地域の範囲は、市内30の公民館の管轄区域を基本とする)



※上記の構成団体は、あくまで例示であり、実際の組織化にあたっては、地域の実情によります。



## ■地域協働体の役割

- ・ 行政機構や基礎的コミュニティ機能の支援・補完
- ・ 多様な住民参画を通じたコミュニティ機能の再生・創出
- ・ 民主的（公平性、透明性等）な地域意見の調整や集約
- ・ コミュニティ活動を通じた地域の人材育成、確保
- ・ 新たなまちづくりや活性化の実現

⑨ 地域協働体の組織づくりにより、これまでの行政と個々の組織との協働関係がなくなるわけではない。

## 協働の取り組みの推進方策

### 1 一関市協働推進会議の設置

協働推進について、全市的な情報共有、意見交換等を行う中核組織として設置します。

### 2 推進方策として今後検討する事項

- ① コミュニティ FM 局の開局
- ② 協働推進基金の造成
- ③ 協働のまちづくり条例の制定

### 3 取り組み項目の実施年次指標

年次指標を定め、協働のアクションに基づき、毎年度、向こう3か年度分についてローリング方式により進行管理します。

## 協働の評価・検証、見直し

### 1 評価・検証の必要性

協働の主体は、共通の評価項目について各々自己評価を行い、その結果を共有することで協働の課題を発見し、これを整理して改善します。

### 2 行政による評価・検証

(1)客観的評価検証…市協働推進会議で次の視点より実施します。

- ① 想定した事業の目標や成果が達成されたか
- ② 費用に見合った成果が達成されたか
- ③ 継続した話し合いがなされたか

(2)改善策の検討…次の視点で検討します。

- ① 市民の特性がより良く発揮されているか
- ② 市民組織の創意工夫がより良く発揮されているか
- ③ 行財政改革の効果が表れているか

(3)評価・検証結果の公表…協働で取り組んだ事業の評価・検証の結果について、市民に公表します。

### 3 プランの見直し

市協働推進会議の意見を踏まえて、必要に応じて見直します。